

ID為替デイトレ編 朝の作戦会議

発行:FX湘南投資グループ 野村雅道

2008年11月6日 号

●今朝の時系列チェックポイント		内容&チェックポイント
東京時間		
午前5時		引き続きNYダウが引け際で大きく動きドル円も連動、昨日引けは300ドル下げから一気に500ドル下げへ、 日経平均みつつ為替も動く
6	NZ3Q失業率	結果4.2%(予想4.3%、2Q3.9%)
7		
8	日銀議事要旨	9月29日、10月6,7日分
9	豪10月雇用統計	予想4.4%
10	仲値	ドル需要は少ない
	中国株オープン10:30	
11		
12		
13		
14	9月景気動向指数	予想先行89.2、一致100.8
15		
16		
17	財務次官会見、金融庁会見	財務次官為替に言及するか
18		
19		
20	独9月製造業受注	予想-2.3%
21	BOE理事会、ECB理事会	
22	ECB総裁会見、米失業保険	米失業保険予想47.7万件
23		
24		
1	ロンドンフィキシング	
2	シカゴIMM引け	
3		
4	その他	APEC財務相会議(ペルー)、 英中銀(BOE)政策委員会=発表は6日、ECB理事会
5		

●上記用語解説	
NZ失業率	予想より0.1%改善、NZ労働者賃金は急騰している。インフレ懸

●スペシャルレポート	
米株とドル円、高金利	NYダウは引け際に300ドルから500ドルまで一時値を下げたがドル円も1円、豪ドルドルは120ポイント、NZドルドルは100ポイント下落とNY株にドル円、高金利通貨は連動している。

●まとめ	
総括	オバマ大統領誕生で株高、円安に調整が入る。ブッシュ政権からオバマ政権への引継ぎまでの中だるみに注意したい 6日のBOE、ECBの政策金利決定あり。それぞれ利下げ予想あり 麻生首相の「ドルを支えないといけない」は介入も示唆するのだが、レベルは90円台前半か。

需給	輸出企業は99円である程度消化。ただ97円までおっかけては売らないだろう。また辛抱強く99円-102円の戻り待ち 月半ばへ向けては外債の利金の払いの円買いが出る 月末にかけては欧米企業決算もあり自国通貨買いが進む
テクニカル	三角持合は上抜けしたが再び下落。昨日指摘した団子天井状態になれば97.50、95.00への下落も。27日からの半値は95.68 上昇中の移動平均線5日線が下降中の21日線を上抜くかどうか。抵抗にあうか
当局	午後5時に財務次官会見、そこまで円高相場が続いていれば為替に言及するだろう
他トピックス	
次期財務長官人選	ガイトナーNY連銀総裁が第一候補、その他ルービン元財務長官、サマーズ元財務長官、ボルカー元連銀総裁、バフェット氏など
日本3QGDP	米、ユーロ圏にたがうことなくマイナス成長予想も出始めている。予想は名目はすべてマイナス予想、デフレーターがマイナスで実質はかろうじてプラス予想も、日本も悪い
今日の注目通貨ペア	
ドル円	節目は97.50ここで止まらなければ、日経平均を見ながらさらに下
ユーロドル・ドル	ECB理事会までは買いにくい。発表後の声明次第では買いも
NZドルドル、豪ドルドル	NYダウに続き日経平均も下落すれば売られよう
クロス円全般	G-7円高懸念声明の効力も薄れてきたか、止めるにはさらなる口先、実弾介入が必要
ドルランド	ANC分裂騒ぎでの動きは落ち着いている。他の高金利通貨動向次

●付録、余談

続米国指標悪化多し	チャレンジャー人員削減が増大、ADP雇用者数が増加とともに雇用関連指標は悪化、明日の雇用統計にも影響しよう